

青野沢川河川災害復旧工事（その1）

2017年11月 工事だより

工期：2014年12月17日 ~
2018年3月23日

工事進捗状況

工種	進捗率	備考
河川土工	86.6 %	掘削、盛土
護岸工	51.0 %	基礎工、法覆護岸他
排水工	0.0 %	水路、管路、樹他
付属構造物工	55.9 %	階段他
構造物撤去工	81.4 %	無筋コン、鉄筋コン
地盤改良工	100.0 %	地盤改良
樋門・樋管本体内工	100.0 %	樋門・樋管4基
鋼橋上部	95.8 %	鋼単純非合成箱桁橋他
橋梁下部	100.0 %	橋台2基、場所打ち杭
構造物撤去工	100.0 %	旧橋撤去
仮設工	88.1 %	工事用道路、水替え他

トピックス



台風21号、22号が連続発生。大荒れの天気でしたが、台風一過で、きれいな虹ができていました。

今年も鮭の遡上が始まりました。遡上対策で網を張っていますが、それでも川を上ってくる鮭もいます。



施工状況



左岸側
右岸側

全景写真

港橋付近は、橋まわりの堤防工事を進めています。河川内は、旧ローソン付近の既設堤防撤去が完了したので、護岸基礎の河床部を工事しています。天端コンクリートの打設も始まりだし、堤防も少しづつですが完成形が見えてきました。

盛土工（左岸No.4）



敷き均し転圧

法覆護岸工（右岸No.4）



被覆ブロック据付

護岸基礎工（左岸No.10）



基礎ブロック据付

護岸基礎工（右岸No.2+30）



基礎矢板打設

天端工（左岸No.1+10）



コンクリート打設

構造物撤去工（右岸No.7）



既設護岸撤去

施工業者にQ&A



(株)角藤 宮澤昭秀（職長）

港橋上部工を担当した角藤さんに話を聞きました。

Q: 会社は長野県だそうですが、どんなところですか？ 気仙沼に来てみての感想は？

A: 本橋を製作した橋梁工場は、長野県の北東部に位置する高山村です。高山村は、三方を山に囲まれ、善光寺平に向かう松川扇状地に位置し、秋の紅葉と松川上流の溪谷沿いに点在する温泉がお薦めです！ 信州は山国ですので、気仙沼の海が見える風景に感激しています。

Q: 本工事では、他の現場と比べて、どんなところが大変ですか？

A: 部材の重量が重かったので取り扱いに苦労しました。

Q: 工事で工夫したり、気を付けてた点はありますか？

A: 鋼橋は、土木構造物の中でも景観・美観が重要視される構造物なので、仕上げには最大限の配慮を心掛けて施工しました。

港橋完成（No.4付近）



連絡先

事務所 住所：気仙沼市唐桑町上山240-5

電話：0226-31-3201 FAX：0226-31-3510

ホームページ： <https://www.takenaka-doboku.co.jp/aonosawa/index.html>

人と地球の架け橋に

